

「空き家を活用した地域づくり」を 一緒に考えませんか。

城東地区では高齢化の進捗とともに、地区内の「空き家」の増加が大きな課題となっています。城東まちづくり協議会では今年度の研修事業として、津山市から委託を受けて、城東地区の「空き家」を利用した地域活性化を考えてみようと思います。次の日程で実施しますので、どうぞご参加ください

その1 ◆鳥取県の先進地に視察に行きます。

- 行先 1. 鳥取市鹿野町 2. 鳥取県智頭町
- 日程 平成 23 年 12 月 4 日 (日)
午前 9 時 城東観光駐車場発～午後 5 時帰着
- 参加費：1,000 円 (鹿野での昼食代、「菅笠弁当」をいただきます)
- 定員 30 名 (満員になり次第締め切ります。)



*下記申込書に記入の上 11 月 30 日までに、城東屋敷に設置している箱に入れて下さい。

その2 ◆城東地区の空き家の調査を行います。

城東地区の空き家の現状の調査を行います。
詳細な内容については後日連絡いたします。多くの人のご協力が必要です。皆様のご参加をお願いいたします。

その3 ◆事業のまとめとして講演会を開催します。

- と き 平成 24 年 1 月 22 日 (日) 午後 2 時～5 時 (参加無料)
- ところ 作州城東屋敷
- 講 師 松葉登美さん (石見銀山生活文化研究所 所長)

石見銀山のある島根県大森町に本社を構え、「群言堂」のブランド名で服や雑貨の販売を全国展開し、多くの団塊世代の女性たちの支持を得ています。また、8 件の空き家を購入し、店舗や宿泊施設として整備を行い、大森町の魅力づくりにがんばっておられます。



◆主催 津山市、城東まちづくり協議会

◆先進地視察申込書

氏 名	住 所	年 齢	連絡先 (電話番号)